

# あぜがみ順平ってこんなヒト!

じゅんぺい



妻・高校生の娘と中学生の息子との4人暮らし。  
水廻り掃除と木の種類を見分ける事が得意。

## あぜがみ順平 プロフィール

- 1976年 越谷市越ヶ谷本町(袋町)に生まれる
- 1988年 越谷市立東越谷小学校卒業
- 1991年 私立成城中学校卒業
- 1994年 私立成城高校卒業
- 1998年 芝浦工業大学工学部建築学科卒業
- 2001年 芝浦工業大学大学院建設工学専攻修了
- 2005年 けやき建築設計開所
- 2009年 芝浦工業大学非常勤講師着任
- 2015年 越谷市議会議員 当選
- 2017年 越谷市長選挙に立候補(惜敗)
- 2018年 越ヶ谷宿はかり屋管理会社  
一般社団法人 越谷テロワール 代表理事
- 2022年 レイクタウン水辺のまちづくり会社  
레이크アンドピース株式会社設立 代表取締役



1976年、越谷市越ヶ谷本町に生まれる



当時越谷市商工会の会頭だった祖父との一枚



6歳、越ヶ谷秋まつり  
山車をバックに弟と



7歳、弟と一緒に  
北越谷の土手でお花見



趣味は各地のクラフトビール屋さん巡り  
好きが高じて「越谷水辺エール」を開発



越谷市内の移動は専らオレンジの自転車で  
健康的な暮らしを実践中!

登録よろしく  
お願いします!



あぜがみ順平  
LINE 公式アカウント

vol.2 Koshigaya Future Report



## あぜがみ順平の考える 「スマート田園都市・越谷」構想

# こしがや未来通信 2.0

### 多様な暮らし方が息づく、 自然と共生するまち 越谷

私たちのまち越谷は昭和 33 年に市制が施行され、日本全体の経済成長の中で発展し人口が増加してきたまちです。越谷市では当時、人口の増加と共に無秩序に広がる市街化を抑制してきたことで、今でも周辺地域には田畑が守られ、東京近郊としては自然との共生を含め、多様な暮らし方、生き方が出来る希少な「まち」です。ここで暮らす私たち一人一人の生き方には無限の選択肢が広がっています。

### これからの越谷に必要なのは、 未来を見据えたまちづくりのビジョン

市民の皆さんには、現在の暮らし方と共に、もっと自由な働き方、学び方、育て方、繋がり方、楽しみ方など、より多くの価値を受け取っていただきたいのです。  
しかし現在の市政は、明確なまちづく



埼玉県庁知事室にて大野知事と対談

りビジョンに乏しく、計画実効性がありません。地域課題に対して対処療法的に現状維持をしている状況です。これからこの価値を得るためには行政が本気で動き、ビジョンの再設定が必要です。

### 暮らすまちから 人生を選択するまちへ

減少傾向にある、自然環境や歴史、文化的価値、日常の賑わいや住民同士のコミュニティなど、取り戻していかなくてはならないものも多く存在しています。

私は、越谷市の「地理的特性」「未活用資源」「人的優位性」を活かした政策を打ち出し、市民の皆さんが人生の選択が出来る「スマート田園都市・越谷」を目指します。

### スマート田園都市・ 越谷構想 「8つのミッション」

「スマート田園都市・越谷」構想は、豊かな自然と都市の利便性をコンパクトな中に融合させた新しい田園都市を目指す取り組みです。かつての田園都市論に未来志向とテクノロジーを掛け合わせ、生きていく事に欠かせない要素が循環する、持続可能なまちづくりです。  
その循環を生み出す為に必要なのが、「拓く(ひらく)」「守る」「暮らす」「働く」「育む」「支えあう」「つながる」「楽しむ」の8つのミッションです。

討議資料

## 「拓く (ひらく)」

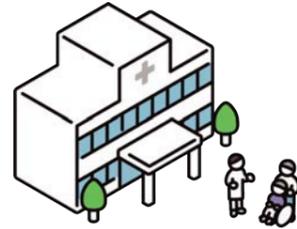
田園都市の魅力を最大限に活かした「未来への投資」を行います。



- インフラや地域拠点施設を再整備します。
- 市街化調整区域に企業や新産業を積極的に誘致します
- 交通ネットワークを再構築します。

## 「守る」

防災・防犯・医療の体制を強化し、「生命と財産」を守ります。



- 国や埼玉県と強固に連携し、治水対策を推進します。
- 安心して暮らせる環境を守るための防犯対策を推進します。
- 市立病院を核とした医療体制を強化します。

## 「暮らす」

多様な生き方を支える「環境」「賑わい」「文化」のある越谷をつくります。



- 文化・交流拠点の新設を目指します。
- 車が無くて暮らせるまちをつくります。
- 越谷だからこそできる、農と自然と寄り添う暮らしを応援します。

## 「働く」

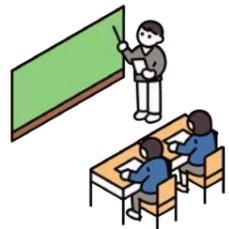
越谷で自分らしく働きやすく、選択と挑戦のできる環境を広げます。



- 水辺の利活用 (元祖) など越谷で新しいことにチャレンジする人を応援します。
- 越谷で働き、越谷で暮らす。そんなライフスタイルを応援します。
- 伝統をつなぎ、働く力に変えるまちをつくります。

## 「育む」

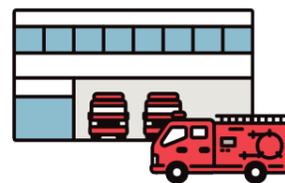
子どもから大人まで多様な学びの機会をつくり、未来を育む教育を進めます。



- 地域とともに育ち、多様な学びを支える教育を進めます。
- 子どもたちの通学環境の改善に取り組みます。
- いじめや色々な悩みを抱える子どもたちを学校 × 地域で支えます。

## 「支えあう」

どんな世代の人も、どんな背景の人も安心して支え合える仕組みをつくります。



- 多世代型包括支援センターを設置します。
- ケアをひとりで抱え込まない地域をつくります。
- 地域防災の要・消防団をしっかり支えます。

## 「つながる」

「緩いつながり」「多層的なつながり」を増やし、地域の誰かとつながっている状態をつくり出します。



- 自治会を人と人がつながる場に、時代に合わせて進化させます。
- 多文化が調和するまち越谷を支援と連携でつくります。
- 指定地域共同活動団体制度を導入します。

## 「楽しむ」

地域資源と市民の力を活かし、毎日笑顔が溢れるまちをつくります。



- 「スポーツのまち・越谷」にします。
- にぎわい拠点の創出とエンタメ文化を醸成します。
- 市民参加と地域力・次世代を育てるまちづくりを進めます。

# あぜがみ順平が考える 「スマート田園都市・越谷」構想「8つのミッション」

豊かな自然環境と都市の利便性をコンパクトな地域内に融合させた、新しい形の田園都市を目指します。  
かつての田園都市論に、未来志向の考え方とテクノロジーを掛け合わせ、生きていくことに欠かせない暮らしの要素が循環する、持続可能なまちづくりです。

